

指定管理業務評価結果書

1 施設の名称等

(1) 公の施設の名称	倉敷市ふじ園
(2) 指定管理者	所在地 倉敷市笹沖 180 番地 名称 社会福祉法人 倉敷市総合福祉事業団 代表者 理事長 山崎 要
(3) 公の施設の所管部署	社会福祉部 障がい福祉課
(4) 評価対象期間	平成 31 年 4 月 1 日から令和 2 年 3 月 31 日まで

2 総合評価結果

(1) 市の評価	<p>今年度は、「関係機関との連携」を重視して評価した。</p> <p>倉敷障がい者就業・生活支援センター、岡山障害者職業センター等関係機関との連携に加え、見学先や体験学習先を増やすことに努めていることは評価できる。</p> <p>また、就職後、長期間にわたり、職場定着に努めているなど、継続した支援に取り組んでいる点も評価できる。</p>	総合評価
		A
(2) 指定管理者の自己評価	<p>自立訓練では、縫製や農園の作業支援を通じて作業能力等の育成を図るとともに、計算や書写、買い物体験、テーブルマナー講座、社会見学、就職面接会の見学など、社会生活を営む上で必要な知識・技術等の習得を図りました。</p> <p>就労移行支援では、作業能力の向上と社会生活を営む知識や技能の習得を図るとともに、ハローワーク等からの求人情報を提供するとともに、会社見学や体験実習を行いました。さらに、倉敷障がい者就業・生活支援センター、岡山障害者職業センター等関係機関と連携を図り、就労移行に努めた結果、2人の利用者が、一般就職することができました。</p> <p>また、ふじ園からの就職者が離職することを防ぐため、必要に応じて職場訪問を行うほか、様々な相談に応じるなど、職場定着支援を行いました。</p>	

	<p>施設の開放については、中学校、高等学校からの体験実習の受け入れや教職または福祉専門職を目指す学生の実習を受け入れました。</p> <p>利用者の増加促進は、特別支援学校との情報共有を密に行うほか、見学説明会の実施等の利用促進を図った結果、4月には特別支援学校の新卒者5人の新規利用につながりました。</p> <p>倉敷市から依頼を受けている就労継続支援A型利用にかかるアセスメント事業については、75人のA型アセスメント利用者の実習を受け入れるとともに、支援会議に参加しました。</p>
(3) アンケート結果の概要	<p>管理運営及び支援内容については、概ね満足している。全体の満足度は89.5%であった。</p> <p>※ アンケート結果については、別紙のとおり</p>

3 施設の利用状況

(1) 利用実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>今年度</th> <th>前年度</th> <th>特記事項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>契約者数</td> <td>12</td> <td>12</td> <td>前年度比 100.0%</td> </tr> <tr> <td>延利用者数</td> <td>2,966</td> <td>3,028</td> <td>前年度比 98.0%</td> </tr> <tr> <td>就職者数 (うち一般就職)</td> <td>2 (2)</td> <td>6 (2)</td> <td>前年度比 33.3% 前年度比 100.0%</td> </tr> </tbody> </table>	項目	今年度	前年度	特記事項	契約者数	12	12	前年度比 100.0%	延利用者数	2,966	3,028	前年度比 98.0%	就職者数 (うち一般就職)	2 (2)	6 (2)	前年度比 33.3% 前年度比 100.0%
	項目	今年度	前年度	特記事項													
	契約者数	12	12	前年度比 100.0%													
	延利用者数	2,966	3,028	前年度比 98.0%													
就職者数 (うち一般就職)	2 (2)	6 (2)	前年度比 33.3% 前年度比 100.0%														
(2) 事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自立訓練（生活訓練） 知的障がい者や精神障がい者を対象とし、地域生活を営む上で、生活能力の維持・向上等のための訓練（職業習慣の習得等、一般就労に必要な基礎訓練を含む）や生活等に関する相談及び助言その他の必要な支援を、個別支援計画に基づき行いました。 ・ 就労移行支援 就労を希望する65歳未満で、通常の事業所に雇用されることが可能と見込まれる障がい者を対象とし、一般就労へ向けて生産活動や職場実習、適性に合った職場の開拓、就職後における職場定着のための支援等を、個別支援計画に基づき行いました。 																

4 収支

(1) 収入 (指定管理者の収入)	総額 59,608千円 市からの指定管理料(委託料) 59,473千円 その他の収入 135千円																
(2) 支出 (指定管理者の支出)	総額 55,481千円 主な支出 <table data-bbox="526 560 1276 1052"> <tbody> <tr> <td>人件費</td> <td>37,249千円</td> </tr> <tr> <td>業務委託費</td> <td>4,751千円</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>1,329千円</td> </tr> <tr> <td>賃借料</td> <td>892千円</td> </tr> <tr> <td>給食費</td> <td>509千円</td> </tr> <tr> <td>保守料</td> <td>282千円</td> </tr> <tr> <td>車両費</td> <td>244千円</td> </tr> <tr> <td>その他経費</td> <td>10,225千円</td> </tr> </tbody> </table>	人件費	37,249千円	業務委託費	4,751千円	光熱水費	1,329千円	賃借料	892千円	給食費	509千円	保守料	282千円	車両費	244千円	その他経費	10,225千円
人件費	37,249千円																
業務委託費	4,751千円																
光熱水費	1,329千円																
賃借料	892千円																
給食費	509千円																
保守料	282千円																
車両費	244千円																
その他経費	10,225千円																